

NEWS LETTER -Vo6.-

～女性の活躍創造プロジェクトチーム～

『活動☆つばめこまち応援隊』

市では、働く女性による、仕事と家庭生活を両立できる働きやすい環境を検討し、女性の活躍推進を目的とする女性の活躍創造プロジェクトチーム『活動☆つばめこまち応援隊』を設置しています。

今年度からは2期目となり、メンバーは市内事業所従業員5名と市職員3名の8名で構成し、女子会トークやスキルアップ講座の企画・提案などを行っています。

『活動☆つばめこまち応援隊』は、今年度で活動4年目を迎えました。女性が活躍する職場のあるべき姿を実現するために市が優先的に取り組むべき事項がまとめられた提言書について、新たに事業化の検討が始まりました。

今後もこの提言を参考に「就業を継続できる環境・仕組みづくり」「男女の役割分担意識の解消」「経営者による明確なメッセージの発信」を推進していくことで、男女が共に働きやすい職場環境を実現し、燕市で働きたい人が増えるよう取り組みを進めて参ります。

●第1回会議(4月16日)

- ・2期目のリーダー、副リーダーを決めました。
- ・今年度のスキルアップ講座を「エニアグラム心理学」に決定しました。
- ・今年度の女子会トークは、「違う立場や環境の人同士で情報交換を行う」ことにより刺激を受け、職場で活躍する女性を増やす、新規参加事業所を増やすという2点に重点を置くことに決定しました。テーマは「これからも働き続けるには？」とし、各回のテーマもそれぞれ決めました。
- ・提言の事業化について、次回会議で継続して協議することになりました。

●第2回会議(6月21日)

- ・女子会トークの参加者のグループ分けを行いました。今年度初めてこまちメンバー全員でファシリテーターを行うことに決定しました。
- ・スキルアップ講座「エニアグラム入門セミナー」のチラシ等を確認しました。
- ・提言の原点である「燕市で働きたい人を増やすため」に着目した事業化について、提案がありました。この提案について、女子会トーク事前打ち合わせや次回会議にて継続して協議することとなりました。

●第3回会議(10月9日)

- ・ツバメロジス(株)見学に行きました。
- ・今年度の女子会トーク、スキルアップ講座をアンケートなどを基にふりかえりました。
- ・来年度の女子会トーク、スキルアップ講座について協議をしました。
- ・「女性活躍推進に取り組んでいる事業所に調査及びインタビューを行う」ことで、提言No.3の「経営者が明確なメッセージを発信する」ことにつながると、提言の事業化第1弾として取り組むことに決定しました。提言No.1と2の事業化については、来年度も引き続き協議していくことになりました。

活動☆つばめこまち応援隊構成メンバー

- 廣川 智美リーダー (ツバメロジス株式会社)
- 大塚 小由紀副リーダー (燕市役所 子育て支援課)
- 入澤 美恵子 (社会福祉法人吉田福祉会)
- 岡部 奈美子 (協栄信用組合)
- 清水 麻子 (パナソニック株式会社)
- 田辺 美香子 (公益財団法人燕西蒲勤労者福祉サービスセンター)
- 山崎 聡子 (燕市役所 商工振興課)
- 松井 寿子 (燕市役所 総務課)



女性が輝く つばめプロジェクト

活動☆つばめこまち応援隊